

創生

2007

～魂がふるえるとき時代は動く～



2007 年度

1 月度第一例会



1月12日萩グランドホテルに於いて1月度例会・定時総会・新年宴会が行われました。杉山理事長の下、スローガン「創生～魂がふるえるとき時代は動く～」にふさわしく例会また定時総会とも少し緊張した雰囲気が始まり、最初の例会を100%出席という最高の形でスタートを切る事が出来ました。そして今年は(社)萩青年会議所創立50周年という節目の年であり大事な一年でございます。

杉山理事長以下メンバー全員が萩JCの魂を胸に今年一年を勝負の年と誓い、より一層の努力を持って素晴らしい50周年になるよう精進していく心構えであります。そして、OB会員の皆様方にはご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

総務情報委員会 副委員長 横山 裕樹



新 年 宴 会



創生～魂がふるえるとき時代は動く～杉山理事長の最初の飛び出し所を作るのは会員指導力拡大委員会が担当する理事長登場シーンです。歌舞伎の口上をモチーフにして副理事長・専務理事・50周年実行委員長・事務局長が登場していき今年の干支であるイノシシをかけた猪突猛進と言う言葉を使ったり「今年の岸田はちょっとちがーうをキャッチャーフレーズに～」などなど、メリハリを利かせた自己紹介をすることにより杉山理事長をはじめ、充分皆様に強い印象を与えることが出来たと思います。OBの方々やメンバーには歓声や笑いで大変盛り上げていただきありがとうございました。この新年宴会余興で委員会としても、50周年に向けて良いスタートが切れたと思います。

会員指導力拡大委員会 副委員長 横埜 守貢



京都会議

平成 19 年 1 月 21 日



京都会議を終えて

去る 1 月 21 日、国立京都国際会議場にて京都会議が開催され、私は入会して初めての出席となりました。初めてということもあり、どんな事になるのか、どのような会議なのか、とても不安でもある反面、メンバーの皆さんが多く出席されると言うことで楽しみでもありました。京都会議当日、会場には全国各地から集まった J C 会員に埋め尽くされ、広いはずの会場もどこに行っても黒っぽい正装の人ばかりで異様な雰囲気というか、迫力で緊張が途切れることのない時間となりました。京都会議を通じて J C というものの社会的存在価値や認知度などを知ることが出来、より一層 J C 活動に誇りを持って取り組んで行けるなど確信しました。最後に、色々とお世話をしてくださった執行部の皆様、本当にありがとうございました。

総務情報委員会 委員 烏田将太郎



厄払いの会

2 月 20 日に法華寺にて厄払いの会を行いました。秋田先輩と 4 名もお坊様に昨年の卒会者と先輩・現役の厄を払っていただきました。総勢 28 名もの大勢の方に参加していただき大変感謝しております。その後、一清にて久々に先輩方と酒を酌み交わし、楽しいひと時を過ごさせていただきました。これにて前年度の事業を全て終えることができました。これも皆様方のご協力の賜物だと思っております。本当にありがとうございました。

2006 年度事務局長 波多野俊裕



3 分間スピーチセミナー



1 月 29 日 新入会員、3 分間スピーチ予定者を対象に、商工会議所 3 階にて「3 分間スピーチ」セミナーが行われました。

私は以前、3 分間スピーチにて努力の甲斐なく、緊張と場の雰囲気に圧倒されてしまい失敗した過去を思い出し、このセミナーに参加いたしました。

会員指導力拡大委員会 小崎委員長が講師の元、「話力とは人間性×内容力×対応力が必要であり、話す内容によって生まれる力が話力である」と基礎から始まり他、スピーチに必要な様々なテクニックまで御指導して頂きました。その中でも、ジェスチャーやパワーカラー（赤色）を身に着ければ、相手に強い意識を感じさせると言うことが強く印象に残りました。

次回、私が、3 分間スピーチを行う際、テクニックまで使える様、努力したいと思っております。大変、勉強になりました。

会員指導力拡大委員会 委員 宮崎誠一



2 月 度 第 一 例 会 (萩 ・ 長 門 合 同 例 会)



去る 2 月 16 日湯本観光ホテル西京におきまして、萩・長門合同例会が開催されました。

昨年の 11 月より、私の属する会員指導力拡大委員会及び長門青年会議所の指導力開発室吉村室長が中心となり合同例会に向けて準備を進めてまいりました。私自身、担当例会でのメインの進行役を任されましたが、初めのうちは担当例会でどのようなことをするのかほとんど理解できませんでした。しかし回を重ねるにつぎ吉村室長の思いがおぼろげながら解ってきました。そして緊張のうちに当日を迎えましたが、皆様のご協力のもと無事に終えることが出来ました。普段あのような自己アピールをすることはあまりないため大変良い勉強になったのではないのでしょうか。

会員指導力拡大委員会 委員 吉武 要一



2 月 度 第 二 例 会 (山 口 会 議)

2 月 24 日に下関のシーモールホールにて (社) 日本青年会議所中国地区山口ブロック協議会会長公式訪問 14LOM 合同例会「山口会議」が開催されました。

山口ブロックアワーにて山口ブロック協議会 高山正樹会長が今年の山口ブロックのスローガン「精を磨きて難に挑む」の想いと方針を話されました。そして委員会紹介では当ロムより出向されている小橋副会長と情報ネットワーク推進委員会委員長の増山君が今年の所信と事業方針を述べられました。

本年度、総務委員会に出向させていただき初めて山口会議の裏方をさせていただきましたが、他のロムは例会・懇親会(山口会議において)共に出席率が 50%も満たないロムがある中で、萩青年会議所は例会・懇親会共に出席率 90%近くあり、両方において出席率が一番でした。これには他のロムの方も感心されて、お誉めの言葉も頂きました。まずは萩青年会議所の結束と団結力がアピールできたと思います。この調子で本年度も進み、50周年に向けてみんなで一致団結して頑張りましょう。

最後になりましたが、当日は本当に多くのメンバーで参加いただき本当にありがとうございました。

総務委員会 長富博文



萩文化財保護協会総会

平成 19 年 2 月 14 日 (水)

先日 2007 年度に引き継ぐ総会が行われました。事業報告では昨年度小学生に萩の宝を探求してもらいオリジナルのガイドブックを作成して県内外に発信したことが報告されましたが、実際に子供たちに関わって、その感性にとっても感心いたしました。歴史環境に恵まれていることで、文化財に対して『萩の宝』であり大切にすべきという心がすでに生まれていましたし、未来に残していきたいという愛情もあり、こちらが学ぶこともたくさんありました。

萩文化財保護協会創立から 30 年間 萩青年会議所が主役員、事務局として歴史文化財の啓蒙活動を展開してまいりましたが、この度この志を今後大きく未来に引き継ぐべく、萩を愛する民間の各団体の皆さんに役員に参入していただき、事務局も萩まちじゅう博物館推進課内へと委託して運営していくこととなりました。今年度会長に就任された原田利正先輩に創立当時の先輩方の思いを語っていただきましたが、あらためて歴史の町、萩に対する萩の人の自尊心を強く感じました。まず私達青年自身が萩の歴史に関心を強くして、自らと将来この町を故郷とする子供たちに、郷土を愛する心を培い、文化財価値の高い豊かなわが町に誇りを持つように、心を引き継いでいくことが大切だと思います。



総務情報委員会 宅野奈都子

研修会員紹介



研修会員 金子正史

(有) 金子正史建工
萩市椿東 9 8 - 1

今年度、待望の研修会員が 2 人目となりました。この調子でどんどん会員拡大をがんばりますので会員の皆様・OB の皆様情報がありましたら会員指導力拡大委員会までご連絡下さい。

会員指導力拡大委員会
委員長 小崎 忍

お子様誕生



烏田 愛美ちゃん

2 月 14 日 午前 3 時丁度に誕生致しました 愛美 (あみ) です。長く可愛らしいまつ毛とくっきり二重まぶた、そしてつぶらな瞳にわたくしメロメロでございます (≧▽≦) と同時に嫁が少々イジケ気味 嫉妬の炎がメラメラです (笑) 何にせよ子を持つ親となりました責任を自覚し、進んで行きたいと思っております。

烏田 栄二

同好会報告

じゃがいも

第 1 回じゃがいも

平成 19 年 1 月 28 日 (日)

ブルーラインカントリー倶楽部

優勝	砂田先輩
準優勝	田村先輩
3 位	小林君
ニアピン	波多野充浩先輩
	砂田先輩
	新見先輩
	杉山君
ベスグロ	小橋君

ブロック研究会



第 1 回ブロック研究会

平成 19 年 2 月 27 日 (火)

トマト村麻雀ルーム

優勝	大谷君
準優勝	阿川先輩
3 位	岸田君
大波賞	亀井先輩
ハイスコア賞	阿川先輩

編集

後記

最近ずいぶんと暖かくなり、春の陽気となってまいりました。今からどんどん事業や同好会の活動等、活発になっていくことでしょう。総務情報委員会では皆さんに萩 JC の活動内容等を分かりやすくご報告できるように紙面づくりを心掛けておりますが、皆様からのご意見等お聞かせくだされば幸いです。これからも皆様と一緒に JC ニュースを作り上げるためにご協力等宜しくお願い致します。